

第 15 回
群馬県域移動性（モビリティ）・安全性向上検討委員会
【安全性向上】

平成 28 年 8 月 2 日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所
群馬県 県土整備部

目 次

1. 事故ゼロプランの経緯	2
2. 事故ゼロプラン（2巡目）のすすめ方	3
3. 「事故データ」を用いた事故危険区間抽出方法	4
4. 「地域の声」の反映方法	5
5. 抽出候補箇所を考え方	6
6. 次回委員会について	7

1. 事故ゼロプランの経緯

■ 本委員会の経緯

【主な議題】

- ◆ 第1回委員会(平成17年11月) ◆ 安全性向上区間選定の考え方整理
- ◆ 第2回委員会(平成18年3月) ◆ 安全性向上を図るべき区間案の選定
◆ パブリックコメント実施計画
- ◆ 第3回委員会(平成18年6月) ◆ パブリックコメントの結果報告
◆ 安全性向上を図るべき区間決定(交通安全みえる化プラン)
- ◆ 第4回委員会(平成19年10月) ◆ これまでの取り組みの進捗状況
◆ 新データでの新たな安全性向上区間の選定
- ◆ 第5回委員会(平成19年12月) ◆ パブリックコメント実施計画
◆ 新たに安全性向上を図るべき区間決定(新・交通安全みえる化プラン)
- ◆ 第6回委員会(平成20年9月) ◆ パブリックコメントの結果報告
◆ H20事故危険箇所選定

『群馬県事故ゼロプラン 1巡目』

- ◆ 第7回委員会(平成22年10月) ◆ 「事故危険区間」の選定(696区間)
◆ アンケート実施計画
- ◆ 第8回委員会(平成22年12月) ◆ 県民アンケートの結果報告
◆ 「主な事故危険区間」の確定(83区間)
- ◆ 事故ゼロプラン 主な事故危険区間公表(平成22年12月)
※第9～12回: 「移動性向上」だけの議題で開催
- ◆ 第13回委員会(平成26年9月) ◆ 事故ゼロプランの進捗状況
◆ 事故危険区間の追加区間(計68箇所)
- ◆ 第14回委員会(平成27年10月) ◆ 事故ゼロプランの進捗状況
◆ 事故ゼロプラン(1巡目)のまとめ

『群馬県事故ゼロプラン 2巡目』

- ◆ 第15回委員会(平成28年8月) ◆ 事故ゼロプラン(2巡目)のすすめ方
◆ 事故データを用いた抽出方法、民意の反映方法

社会資本整備重点計画 (事故危険箇所の指定と対策)

平成15～19年度
第1次社会資本整備重点計画
(群馬県: 174箇所指定 H15.7)

平成20～24年度
第2次社会資本整備重点計画
(群馬県: 112箇所指定 H21.3)

平成24～28年度
第3次社会資本整備重点計画
(群馬県: 109箇所指定 H25.7)

平成27～32年度
第4次社会資本整備重点計画

2. 事故ゼロプラン（2巡目）のすすめ方

【H28年度】事故ゼロプラン(2巡目)事故危険区間の抽出・公表

本日の委員会の確認・審議事項

■抽出方法の確認

- ①事故データによる抽出方法
- ②地域の声の反映方法
- ③抽出候補区間の現地確認方法

事故データ分析、地域の声、候補区間の現地確認

次回委員会の確認・審議事項

■事故危険区間抽出結果の確認

事故危険区間の公表(記者発表、web掲載)

【H29～32年度】

事故危険区間の対策検討～対策実施～実施結果の整備効果確認

3. 「事故データ」を用いた事故危険区間の抽出方法

- 「事故ゼロプラン」は、事故データを用いて、客観的・定量的な危険区間抽出を行います。
- 1巡目の事故ゼロプランで用いた抽出指標(H22年委員会審議)は、現時点でも有効であることから、2巡目においても同様の指標を用いたいと考えます。
- イタルダ事故データ(交通事故総合分析センターが集計している幹線道路の区間毎事故データ)を用いて、県内H23~H26年の最新事故状況を分析します。
- ※ 他に取り入れるべき指標や配慮すべき事項がありましたら、ご提案お願いします。

【 事故データによる抽出指標(案) 】

- 死傷事故率が100件/億台km以上
- 追突事故件数の上位区間
- 歩行者・自転車事故件数の上位区間
- 車線逸脱事故件数の上位区間
- 死傷事故件数の上位区間
- 死者数(1人/4年以上)
- 高齢者事故件数の上位区間

※ 上記指標の「多い区間」について、1巡目では上位10区間などのラインを設けて抽出していたが、2巡目抽出では、1巡目対策区間の重複、現地状況、抽出区間の総数(H32までに対策実施可能な総数)を踏まえ、10区間に規定せずに抽出を検討する。

4. 「地域の声」の反映方法

○「事故ゼロプラン」の仕組みでは、事故危険区間の抽出や、対策検討において、地域の声の反映が求められています。

【 地域の声 反映方法(案) 】

➤ 職業ドライバーの方へのアンケート調査を予定

群馬県内の以下協会/組合へのアンケート協力を依頼し、群馬県内の道路事情に詳しい職業ドライバーの方の視点で、「危険とを感じる区間・交差点、危険とを感じる理由」を挙げていただき、現地状況・事故データを確認して事故危険区間の選定を検討する。

・群馬県トラック協会

・群馬県バス協会

・群馬県タクシー協会

5. 抽出候補箇所の方

◆既に対策済区間が候補区間となった場合

- 事故ゼロプラン1巡目で対策直後の区間など、「対策後4年間の事故データによる整備効果確認がなされていない区間」は、経過観察中であり、2巡目の事故危険区間に指定しない。
- 対策後4年間の事故データが確認され、依然、事故危険状況が上位である区間は、現地の対策内容と事故状況を踏まえ、「追加対策が必要、可能であると判断される場合」、2巡目の事故危険区間に指定する。

◆アンケートによる抽出候補区間

- アンケートによる危険指摘の理由を事故データ、現地状況を踏まえて確認し、事故対策が必要と判断される区間を指定する。

【次回委員会の予定】

- ◆事故ゼロプラン(2巡目)
の事故危険区間の「選定結果」報告
- ◆事故ゼロプラン(1巡目)の対策箇所「整備効果確認」
- ◆群馬県内の交通安全対策の「トピック紹介」